

授業計画（シラバス）

教育内容	専門分野 母性看護学			
科目名	母性看護学方法論Ⅱ（異常妊娠・分娩、異常分娩時の看護、事例展開）	対象学年	2年生	
単位（時間数）	1単位（34時間）	講義時間	30時間	試験時間 4時間
講師名	外来講師／基幹教員（事例展開）	実務経験	臨床医師、臨床助産師／臨床看護師	
学習目標	1) 妊娠・分娩・産褥経過中にみられる異常が母子に与える影響について理解できる 2) 妊婦・産婦・褥婦および新生児に起こる問題とその看護について理解できる			

回数	単元・授業内容	授業形態	担当	使用教材
1	遺伝相談・出生前診断、不妊治療	講義	外来講師	系統看護学講座「母性看護学各論」（医学書院）
2	ハイリスク妊娠（合併する全身疾患）、妊娠期の感染症	講義	〃	
3	妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病、血液型不適合妊娠、流早産・過期妊娠、多胎妊娠	講義	〃	
4	産道・娩出力・胎児・胎児の付属物の異常と対応	講義	〃	
5	分娩誘発法、急速遂分娩、帝王切開術、異常出血の原因疾患の鑑別と対応、産科ショックの診断と対応	講義	〃	
6	分娩外傷、新生児蘇生、低出生体重児、高ビリルビン血症、ビタミンK欠乏症	講義	〃	
7	子宮復古不全、産褥熱、帝王切開術後、産後精神障害	講義	〃	
8	ハイリスク妊娠	講義	外来講師	系統看護学講座「母性看護学各論」（医学書院）
9	ハイリスク妊娠、前置胎盤、羊水	講義	〃	
10	弛緩出血、帝王切開	講義	〃	

授業計画（シラバス）

11	分娩外傷、低出生体重児の定義・管理・看護、NICUについて	講義	〃	
12	産褥の異常と看護、子宮復古不全、産褥期の発熱、精神障害	講義	〃	
13	妊娠期のアセスメント（事例）	ワーク	基幹教員	系統看護学講座「母性看護学各論」（医学書院）
14	分娩期のアセスメント（事例）	ワーク	〃	
15	産褥期のアセスメント（事例）	ワーク	〃	
<b>教科書</b>	系統看護学講座「母性看護学各論」（医学書院）			
<b>参考図書</b>				
<b>評価方法</b>	各単元（外来講師2名）で終講試験を実施 6割以上の得点で単位を認める			